

はけの道の時間帯交通規制を再考すべきである



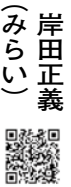
齋藤康夫 (参政党)

時間帯交通規制は、沿道住民の意向により警視庁が指定するものである。はけの道沿道住民から私の元に届いている声は、不便であるというものが全てであり、賛成する住民はいない。また、地域により規制内容が微妙に異なり、分かりづらくなっている。住民の総意を警視庁に示す方法を一緒に考えて欲しい。また、タクシー会社に通許可証の発行を求めるべきである。住民の総意が条件で設定されたならば、住民の総意で撤廃、変更もできることになる。どのような手続をすれば良いのか。「居住者用車



時間帯交通規制の標識

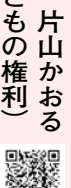
学校を核とした地域コミュニティづくりを問う



岸田正義 (みらい)

初当選以来その実現の為に質疑を重ね、10年かけ小学校全校での放課後子ども教室の平日全日開催や全小中学校でのコミュニティスクール実施を実現したこのタイミングで次の一手を提案する。(ア)音楽室はスタジオ、家庭科室はキッチン、美術室はアトリエと学校を地域でシェアし地域住民が集い出会うシェアスクールの考え方が必要。(イ)スポーツ庁が求めるとおり除外規定を改善し、部活動地域移行の担い手である民間事業者・団体に学校設備を積極的に貸し出すべき。(ウ)人生の糧となる人や物と出会う

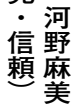
貧困ビジネスから生活保護利用者を守れ



片山かおる (子どもの権利)

片山かおる (子どもの権利) (ア)小金井市内では、昨今報道された貧困ビジネスが行われていないか。(イ)市内6棟のゲストハウスの入居者は。(ウ)上野公園からホームレスの方を連れてきて生活保護申請しているのか。(エ)入居の一時扶助はなく、本人は借金をして入居しているのか。(オ)担当ケースワーカーは。(カ)通帳、カード、身分証などが管理され自立が妨げられている。市は指導しないのか。(キ)保護費を1日500円しか渡さない、乾麺を大量購入させることなどの把握は。(ク)他自治体のゲストハウスが閉鎖になった際に市内の同系列に入居させ

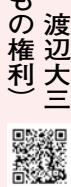
再犯防止計画／粗大ごみ回収／産前産後支援



河野麻美 (自民党・信頼)

再犯者数は上昇傾向にあり、本市でも再犯防止計画の策定を求める。再犯防止のためには関係各所と連携し長期の奇添い型の支援が重要と考えるが見解は。部長 地域福祉計画に包含し策定予定。福祉総合相談窓口を活用し適切なサービスを提供する。(ア)市民の利便性向上のため、粗大ごみ回収のLINE・Web予約を開始しないか。(イ)オンライン化により電話対応職員を他業務に充てる等事務の効率化も期待できるが、市の見解は。部長 (ア)先行市を参考に最適な手法を検討する。(イ)課全体の業務量を勘案し、体制整備を含め検討する。(ウ)子育てに係る経済的負担の大きさが少子化の一因であり出産・子育て費用の公的支援拡充が必要である。(ア)政府は低所得世帯の女性が産婦人科で妊娠確認時の初回受診料の補助(上限1万円)を決定した。本市での開始時期は。(イ)厚労省の産後ケア事業ガイドラインでは、内容や安全面等で施設毎に違いが生じないよう自治体でマニュアルの作成を求めている。横浜市で安全基準を定めたマニュアルがなく乳児が亡くなる事故があった。本市の現状は。部長 (ア)検討する。(イ)委託先も踏まえ研究する。

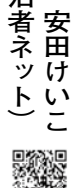
「移動投票所バス」「自宅前投票」の導入を



渡辺大三 (子どもの権利)

渡辺大三 (子どもの権利) (ア)ノンストップバスを期日前投票所として運行できれば、よりきめ細かに色々な所で期日前投票が可能になるのではないかと。また、来年度、茨城県つくば市で「オンデマンド型」自宅前投票システムが全国で初めて行われる。本市での実現に向けて研究を。事務局長 投票率向上を目指す一環として、情報収集、調査研究を行いたい。(ア)公共施設整備基金が多摩26市で市民一人当たり換算した残高が一番少ないという惨状を呈している。庁舎建設との兼ね合いでは、財政調整基金の残高に専ら

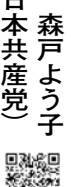
ジェンダー平等／介護サービスは充足しているか



安田けいこ (生活者ネット)

安田けいこ (生活者ネット) (ア)女性が個人として尊重される社会のために、ジェンダー平等の視点で政策を問う。(ア)女性の意思決定を尊重し、福祉につながる困難女性支援法が来年度4月に施行される。基本計画の策定は。(イ)民間の女性支援団体との連携は。(ウ)毎年11月に行われる女性に対する暴力をなくす運動の周知啓発は。(エ)売春や薬物乱用、貧困など若年女性支援の取組は。(オ)本市の管理職と審議会等の女性比率向上の取組は。部長 (ア)市の計画策定は努力義務だが検討したい。(イ)今後研究する。(ウ)令和3年から毎年庁舎玄関でパネ

栗山公園健康運動センター 器具等の修繕について



森戸よう子 (日本共産党)

栗山公園健康運動センターのトレーニング器具や女子更衣室のコインロッカー、壁掛け式ドライヤーの修繕を求める。部長 器具は修繕した。コインロッカー、ドライヤーは改善したい。(ア)小中学校の生ごみ処理機について処理方式を見直す方針だが、市民の生ごみ投入や障がい者の就労に影響がでないようにはしないか。(イ)市役所内でプラスチックを使用しない方針を徹底しないか。部長 (ア)今後関係部署と情報共有の上対応を検討する。(イ)関係課とともに適切に対応したい。(ウ)都市計画道路3・4・11号線について、現在の交通量は東京都の当初の予測より既に減少しており、根拠が崩れている。また、当該区域には絶滅の恐れがある動植物が生息しており、絶滅の恐れがある野生動物を保存する法律に基づき対応すべきではないか。市長は中止の申入れを表明しているが、いつ申し入れるのか。部長 交通量は必要に応じて検討する。絶滅危惧種は当該法令の道路整備に関する規定について確認する。市長 現段階では明確に申し上げられない。

閉会中の委員会日程及び審査案件

建設環境委員会 1月11日(木) 午前10時 審査案件: 3件	行財政改革推進調査特別委員会 1月26日(金) 午前10時 審査案件: 1件
議会運営委員会 1月22日(月) 午前10時 2月15日(木) 午後2時 審査案件: 2件	厚生文教委員会 2月6日(火) 午前10時 審査案件: 7件
総務企画委員会 1月23日(火) 午前10時 審査案件: 6件	庁舎等建設及び公共施設マネジメント推進調査特別委員会 2月14日(水) 午後1時 審査案件: 3件

※各委員会の審査案件は、二次元コードをスマートフォン等で読み取ると、ご覧いただくことができます。

※委員会等の映像については、YouTubeで中継・録画配信しています。

※紙面の都合により、審査案件の掲載は省略しています。